

## 令和4年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査等の結果の概要について(県内公立学校)

このことについて、別紙のとおり、滋賀県の状況をとりまとめましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1 調査の趣旨

児童生徒の問題行動・不登校等について県内状況を調査・分析することにより、今後の指導の充実に資する。

#### 2 調査対象

公立小学校(218校)、公立中学校(96校)、公立義務教育学校(2校)、県立高等学校(全日制・定時制併置校を含む全日制44校、定時制・通信制併置校を含む定時制2校、計46校)、県立特別支援学校(16校)

※各調査項目における小・中学校の学校総数…小学校は、義務教育学校前期課程を含めて220校、中学校は義務教育学校後期課程を含めて98校になる。

※いじめの状況調査における高等学校の学校総数…全日制・定時制・通信制併置校は、全日制、定時制、通信制それぞれ1校として別々に計上し、その合計数となるため合計51校となる。

#### 3 調査期間

令和4年4月1日～令和5年3月31日

#### 4 調査・集計方法

公立小・中・義務教育学校においては、各校で調査したものを各市町教育委員会が取りまとめ、県教育委員会に提出する。県立高等学校、県立中学校および県立特別支援学校においては、県教育委員会に提出する。県教育委員会は提出された調査票をもとに集計する。

#### 5 主な調査項目

- |   |      |
|---|------|
| (1) 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における暴力行為の状況         | P 5  |
| (2) 公立小学校、公立中学校、県立高等学校および県立特別支援学校におけるいじめの状況 | P 7  |
| (3) 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における長期欠席の状況         | P 8  |
| (4) 県立高等学校における中途退学者数等の状況(全日制)               | P 10 |
| (5) 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における自殺の状況           | P 10 |

※ 義務教育学校の前期課程は小学校に、義務教育学校後期課程は中学校に含んでいる。

## 6 調査結果のポイント

### (1) 暴力行為

#### 【発生件数】

- ・公立小学校・中学校および県立高等学校の暴力行為総発生件数は1,275件（前年度981件）であり過去最多。
- ・公立小学校は741件（前年度569件）であり過去最多。
- ・公立中学校は492件（前年度361件）であり過去最多。
- ・県立高等学校は42件（前年度51件）と減少。

#### 【分析】

- ・暴力行為の発生件数の増加は、同じ児童生徒が繰り返し暴力行為を行ったことや、学校の様々な活動が再開されたことにより接触機会が増加したこと、そして教員が暴力行為の程度にかかわらず早期に組織的対応をするようになったこと等が要因と考えられる。

### (2) いじめ

#### 【認知件数】

- ・いじめを認知した学校数は366校（95.1%）と減少。
- ・いじめの総認知件数は11,716件（前年度9,823件）であり過去最多。
- ・公立小学校は8,896件（前年度7,457件）であり過去最多。
- ・公立中学校は2,571件（前年度2,114件）であり過去最多。
- ・県立高等学校は185件（前年度207件）と減少。
- ・特別支援学校は64件（前年度45件）であり過去最多。
- ・いじめの重大事態の総発生件数は13件（前年度7件）であり過去最多。

#### 【分析】

- ・認知件数の増加は、学校の様々な活動が再開されたことにより接触機会が増加するとともに、いじめ防止対策推進法におけるいじめの定義やいじめの積極的な認知に対する理解が広がったことが要因と考えられる。
- ・いじめの重大事態の件数の増加は、いじめ防止対策推進法の理解が進んだことによる積極的な調査の実施や保護者の意向を尊重した対応がなされている一方、重大事態として把握する以前にはいじめとして認知していなかった等、学校としてのいじめの認知や組織的な対応に課題があったことも要因として考えられる。

### (3) 長期欠席のうち不登校

#### 【児童生徒数等】

- ・公立小学校・中学校および県立高等学校の不登校総児童生徒数は4,182人であり過去最多。
- ・公立小学校は1,265人（前年度1,066人）であり過去最多、在籍率は1.60%（前年度1.33%）であり過去最高。
- ・公立中学校は2,120人（前年度1,835人）であり過去最多、在籍率は5.41%（前年度4.66%）であり過去最高。
- ・県立高等学校は802人（前年度727人）と増加、在籍率2.86%（前年度2.55%）であり過去最高。

#### 【分析】

- ・全国的にも本県においても、全校種で不登校児童生徒数は増加した。
- ・不登校児童生徒数の増加は、本人・学校・家庭のことが複合的に絡み合っていることや、長期化するコロナ禍による生活環境の変化による生活リズムの乱れや、様々な制限がある中で交友関係を築くことが難しかったこと、そして児童生徒の休養の必要性等を明示した「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」の趣旨の浸透による保護者の学校に対する意識の変化等が要因として考えられる。

### (4) 中途退学

#### 【生徒数等】

- ・県立高等学校（全日制）における中途退学者数は175人（前年度159人）。
- ・中途退学率は0.64%（前年度0.57%）と増加。
- ・過去5年、全国中途退学率を下回っている。（令和4年度全国中途退学率0.78%）

## 【分析】

- ・中途退学率が全国平均より低い理由は、生徒に寄り添い粘り強く指導や支援を行った成果であると考えられる。
- ・中途退学者数が増加した理由は、不登校生徒の増加も要因として考えられる。

## (5) 自殺

### 【児童生徒数】

- ・総自殺者数は8人（前年度5人）と増加。

### 【分析】

- ・自殺の理由は不明なものが多く、分析することは難しい。

## 7 県教育委員会の取組

### (1) 生徒指導上の諸課題全般への対応

- ・子ども達の気になること等は積極的に情報共有し、広く深い児童生徒理解に努めることを推進する。
- ・どうすれば問題行動等が起きないようになるのかという視点が必要であることから、日頃から子ども達が明日も受けたいと思える授業の実践等、生徒指導の実践上の視点を意識した取組を推進する。
- ・組織的対応が重要であることから、日頃から教職員間と同僚性を大切にされた雰囲気づくりを推進する。
- ・個々の子ども達の状況に応じた適切な支援のため、スクールカウンセラー等の専門家を有効活用し教育相談体制の充実を推進するとともに、研修等で教員の資質向上を図る。
- ・スクールソーシャルワーカー等の専門家を有効活用し、教育と福祉、医療等との連携を強化する。
- ・児童生徒の健全育成に係る県と市町の連携による取組を推進し、切れ目のない支援体制を整える。

### (2) 暴力行為

- ・どうすれば落ち着くのか等、個々の子ども達に対する言葉がけや接し方について情報共有することを推進する。
- ・目の前の現象にのみ捉われることなく、背景をアセスメントした対応を進め、状況に応じて警察等関係機関との積極的な連携を推進する。

### (3) いじめ

- ・近くの仲間を大切にできる心が育つように、話し合い活動等を取り入れた授業を推進する。
- ・いじめを許さない雰囲気づくりを子ども達が主体的に行えるよう、児童会・生徒会等による取組を推進する。
- ・いじめ対応リーフレットを活用し、改めていじめの定義を確認するなど教員への研修を一層充実させる。
- ・いじめを認知した場合は、被害児童生徒の精神的苦痛を第一に考えた組織的対応を行い、解消確認ができるまで、被害を受けた本人及び保護者に寄り添った対応を行うことを推進する。また、学校いじめ防止基本方針が各校の課題に応じた実効的なものとなるよう、見直しを推進する。
- ・いじめの重大事態に至ることがないように、被害を受けた本人及び保護者に寄り添った対応を推進する。
- ・いじめの重大事態が発生した場合（本人・保護者の重大事態ではないのかという申し出があった場合を含む）は、より丁寧に被害者に寄り添った対応を進めるため、速やかに所管する教育委員会に報告するとともに今後の対応等の協力を依頼すること等、チーム学校での対応を推進する。

### (4) 長期欠席のうち不登校

- ・不登校の理解と対応リーフレットを活用し、子ども達を追い込むような対策とならないよう、教員への研修を一層充実させる。
- ・教育機会確保法等の理念を理解した上で、休み始めの早い段階から対応を始める。
- ・欠席5～7日目で学年会等によるケース会議を行い、アセスメントに基づいた対応の推進を図る。
- ・不登校が継続するケースでは、専門家も交えた再ケース会議を行い、より具体的なアセスメントのもと対応を検討する。
- ・スペシャルサポートルーム（別室）の有効的な活用の推進や、教育支援センター・フリースクール等民間団体とも連携する等、すべての子ども達の学びの機会の確保を推進する。
- ・不登校児童生徒の不登校の要因は複数考えられることから、その要因を多面的に分析する。

(5) 中途退学

- ・「児童生徒の健全育成のための県と市町の連携に関する協定」を活用し、出身中学校や関係機関からの情報収集を行うとともに、中途退学防止に向けた基本的な対応（アセスメントとプランニング）の実施を推進する。
- ・中途退学の要因は様々であることから、その主な理由・背景に応じた対応を推進する。

(6) 自殺

- ・日頃から子ども達との関係づくりを大切にし、いつでも不安や悩みを打ち明けてもらえるような子ども達との関係づくりを推進する。また、困ったときのサインをどのように出して良いかわからない場合もあるため、「SOSの出し方に関する教育」等の自殺防止教育を推進する。
- ・「24時間SOSダイヤル」や「こころのサポートしが（LINE相談）」等を活用した相談窓口の周知を積極的に行う。
- ・「大丈夫」という言葉に安心することなく、サインを出さない、出しにくい子ども達に対しても「何かあるかもしれない」ということを常に意識した子ども達との関わりを推進する。
- ・特に長期休業明けは自殺者数が増加する傾向にあるため、長期休業中は子どもの状況について把握するよう努める。
- ・児童生徒の自殺を企図する兆候が見られた場合には、特定の教職員で抱え込まずスクールカウンセラー等の助言のもと、保護者や医療機関等と連携しながら組織的、かつきめ細かに対応できる体制づくりを推進する。

令和4年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査等の結果  
滋賀県教育委員会事務局幼小中教育課

1 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における暴力行為の状況

(1) 暴力行為の総発件数 <表(1)>

公立小・中学校および県立高等学校における暴力行為の総発件数 1,275 件  
【前年度(981件)より294件増加】

(2) 学校種別の発件数 <表(2)>

① 公立小学校

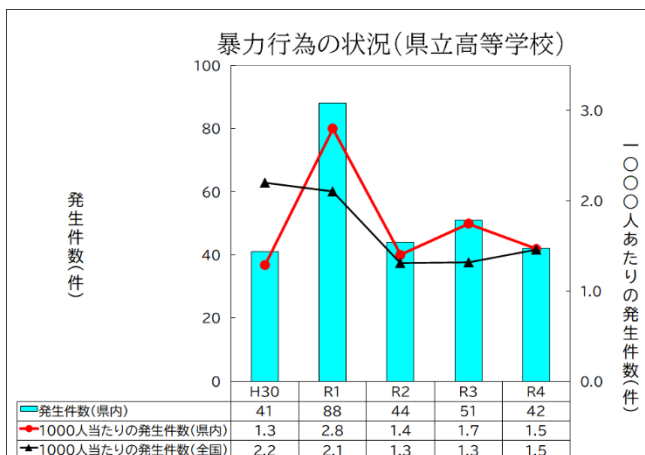
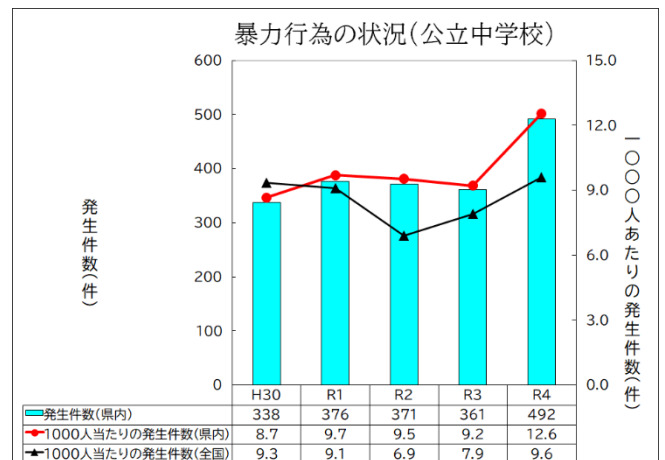
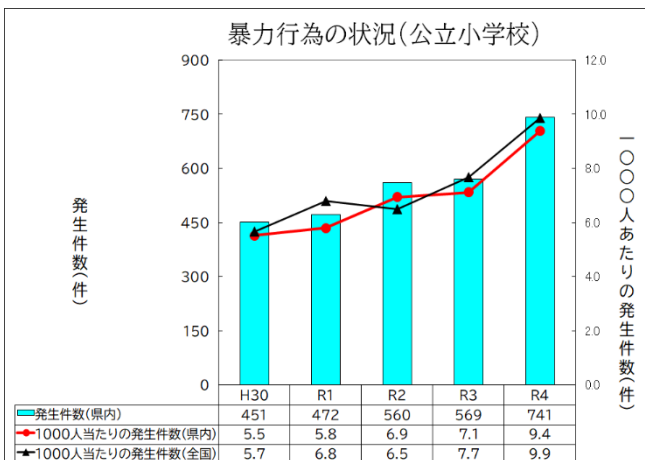
・総発件数は 741 件【前年度(569件)より172件増加】

② 公立中学校

・総発件数は 492 件【前年度(361件)より131件増加】

③ 県立高等学校

・総発件数は 42 件【前年度(51件)より9件減少】



### (3) 校種別・形態別の発生件数〈表(3)〉

(暴力行為の形態は「対教師暴力」「生徒間暴力」「対人暴力」「器物損壊」の四形態)

#### ① 公立小学校

- ・「対教師暴力」275件【前年度(169件)より106件増加】
- ・「生徒間暴力」340件【前年度(308件)より32件増加】
- ・「対人暴力」3件【前年度(3件)より増減なし】
- ・「器物損壊」123件【前年度(89件)より34件増加】

※ 県内における具体的事例

- ・授業中に教師から注意されたことに腹を立て、暴力を振るった。〈対教師暴力〉
- ・友人に注意されたことに腹を立て、両腕をつかみ、床に倒した。〈生徒間暴力〉
- ・感情的になり、身の回りのものを投げ飛ばして壊した。〈器物損壊〉

#### ② 公立中学校

- ・「対教師暴力」114件【前年度(122件)より8件減少】
- ・「生徒間暴力」290件【前年度(170件)より120件増加】
- ・「対人暴力」2件【前年度(7件)より5件減少】
- ・「器物損壊」86件【前年度(62件)より24件増加】

※ 県内における具体的事例

- ・注意を促した教師に対し腹を立て、蹴った。〈対教師暴力〉
- ・自分の気持ちをうまく言葉にできなかったことがストレスとなり、相手に暴力を振るった。〈生徒間暴力〉
- ・腹を立て、玄関のドアを蹴りガラスを割った。〈器物損壊〉

#### ③ 県立高等学校

- ・「対教師暴力」10件【前年度(12件)より2件減少】
- ・「生徒間暴力」20件【前年度(25件)より5件減少】
- ・「対人暴力」2件【前年度(4件)より2件減少】
- ・「器物損壊」10件【前年度(10件)より増減なし】

※ 県内における具体的事例

- ・指導中にカッとなり、教師に対し椅子を投げる等の暴力に及んだ。〈対教師暴力〉
- ・SNSの投稿にお互いに腹を立て、暴力行為に発展した。〈生徒間暴力〉
- ・自分の感情を抑えられず、友人をドアに押し付けガラスが割れた。〈器物損壊〉

## 2 公立小学校、公立中学校、県立高等学校および県立特別支援学校におけるいじめの状況

### (1) いじめを認知した学校数（学校総数に対する割合）

公立小・中学校および県立学校はいじめを認知した学校の割合は 95.1%【前年度 96.1%】

#### ① 公立小学校

・認知学校数 218 校（99.1%）【前年度 216 校 98.2%】

#### ② 公立中学校

・認知学校数 98 校（100%）【前年度 98 校 100%】

#### ③ 県立高等学校

・認知学校数 42 校（82.4%）【前年度 46 校 90.2%】

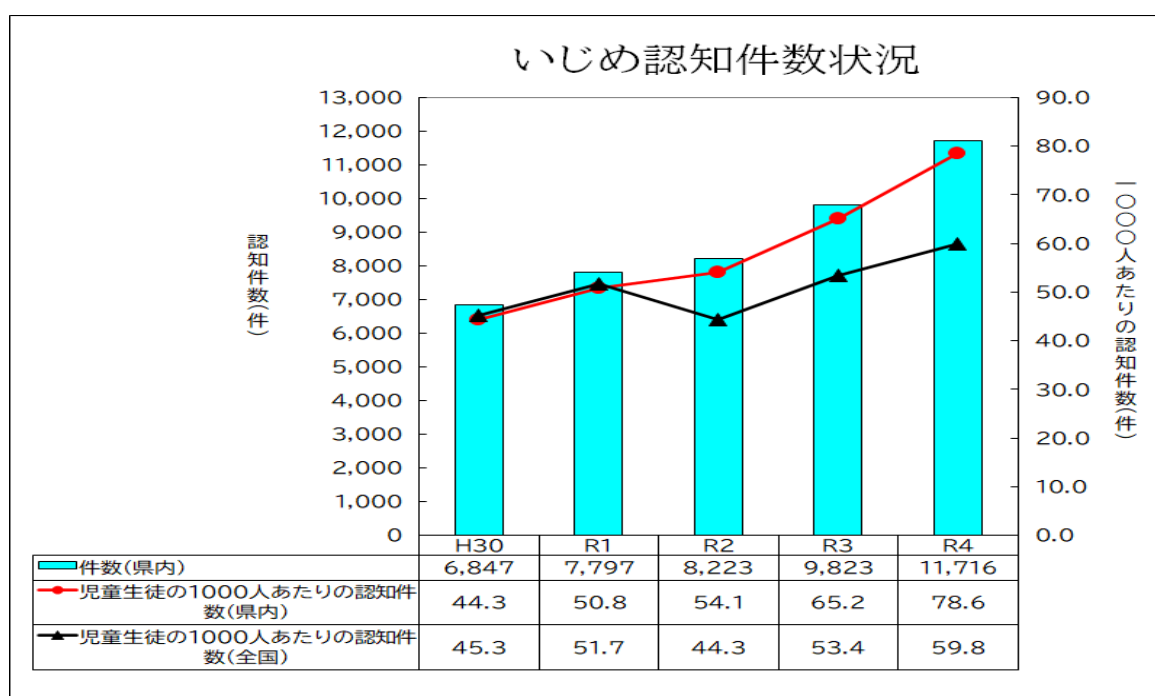
#### ④ 県立特別支援学校

・認知学校数 8 校（50.0%）【前年度 10 校 62.5%】

### (2) 県内公立学校いじめの認知件数〈表(4)〉

公立小・中学校および県立学校はいじめの総認知件数 11,716 件

【前年度（9,823 件）より 1,893 件増加】



### (3) 校種別いじめの認知件数〈表(5)〉

#### ① 公立小学校

・認知件数 8,896 件【前年度（7,457 件）より 1,439 件増加】

#### ② 公立中学校

・認知件数 2,571 件【前年度（2,114 件）より 457 件増加】

#### ③ 県立高等学校

・認知件数 185 件【前年度（207 件）より 22 件減少】

#### ④ 県立特別支援学校

・認知件数 64 件【前年度（45 件）より 19 件増加】

#### (4) いじめの態様〈表(6)〉

##### ア 小学校における多い態様

- ① 冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- ② 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。

※ 県内における具体的事例

- ・嫌なあだ名で呼んだり、悪口を言ったりした。
- ・一緒に遊んでほしくて、お腹や背中を叩いた。

##### イ 中学校における多い態様

- ① 冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- ② 嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。

※ 県内における具体的事例

- ・冷やかしや嫌がらせを SNS などを使い広げた。
- ・人の物を許可なく触ったり、隠したりした。

##### ウ 高等学校における多い態様

- ① 冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- ② 嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。

※ 県内における具体的事例

- ・運動部で複数の部員がからかいや仲間外れを行った。
- ・SNS 上で誹謗中傷や脅迫、ブロック行為を行った。

##### エ 特別支援学校における多い態様

- ① 冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- ② 嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。

※ 県内における具体的事例

- ・友人同士の中での誤解から仲間外れをした。
- ・仲間外れにされることを恐れ、SNS 上で相手の悪口を言った。

#### (5) いじめの重大事態の総発生件数

公立小・中学校および県立学校の合計 13 件【前年度（7 件）より 6 件増加】

### 3 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における長期欠席の状況

（長期欠席は理由別に「病気」「経済的理由」「不登校」「新型コロナウイルスの感染回避」「その他」の 5 種類）

#### (1) 理由別長期欠席者数および不登校児童数（小学校）

- ① 公立小学校における長期欠席〈表(7)(8)〉  
年間 30 日以上の長期欠席者数 2,476 人【前年度（2,420 人）より 56 人増加】
- ② 長期欠席者のうち不登校児童数 1,265 人【前年度（1,066 人）より 199 人増加】  
不登校児童の在籍率 1.60%【前年度(1.33%)より 0.27 ポイント増加】  
【学校内外の機関等で相談・指導等を受けていない児童】  
不登校児童数のうち 365 人【前年度(323 人)より 42 人増加】  
不登校児童数に占める割合 28.9%【前年度(30.3%)より 1.4 ポイント減少】

#### (2) 理由別長期欠席者数および不登校生徒数（中学校）

- ① 公立中学校における長期欠席〈表(9)(10)〉  
年間 30 日以上の長期欠席者数 3,242 人【前年度（2,872 人）より 370 人増加】



- ② 長期欠席者のうち不登校生徒数 2,120人【前年度(1,835人)より285人増加】  
 不登校生徒の在籍率 5.41%【前年度(4.66%)より0.75ポイント増加】  
 【学校内外の機関等で相談・指導等を受けていない生徒】  
 不登校生徒のうち 732人【前年度(736人)より4人減少】  
 不登校生徒数に占める割合 34.5%【前年度(40.1%)より5.6ポイント減少】

(3) 理由別長期欠席者数および不登校生徒数(高等学校)

① 県立高等学校における長期欠席 **〈表(11)(12)〉**

年間30日以上長期欠席者数 1,187人【前年度(1,099人)より88人増加】

② 長期欠席者のうち不登校生徒数 802人【前年度(727人)より75人増加】

不登校生徒の在籍率 2.86%【前年度(2.55%)より0.31ポイント増加】

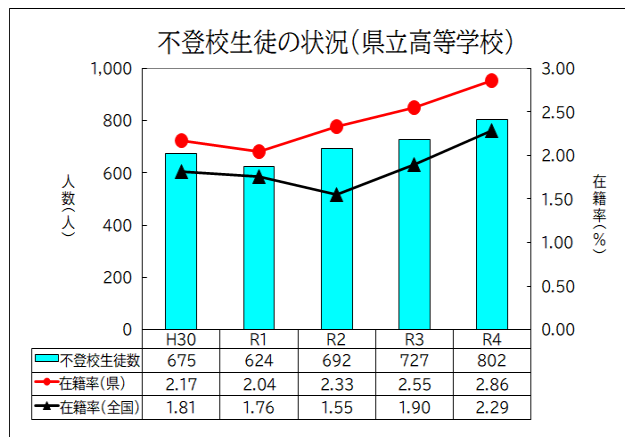
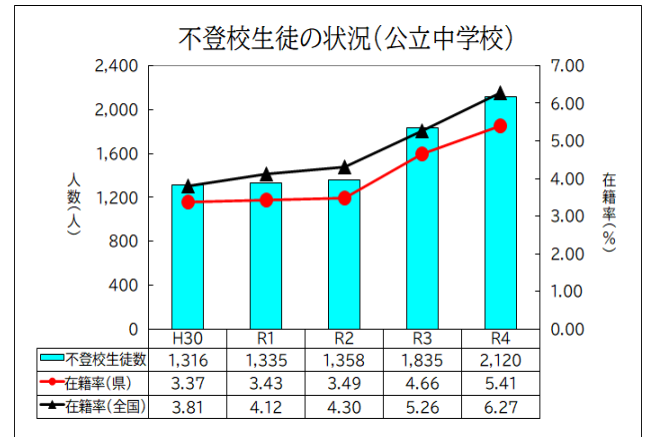
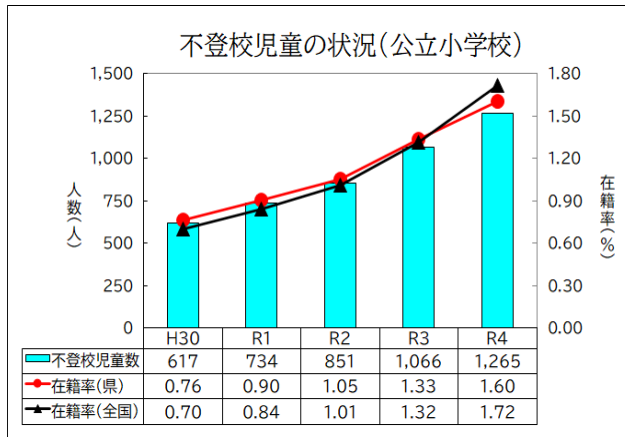
(全日制の不登校生徒数 656人【前年度(573人)より83人増加】)

(定時制の不登校生徒数 146人【前年度(154人)より8人減少】)

【学校内外の機関等で相談・指導等を受けていない生徒】

不登校生徒のうち生徒数 342人【前年度(341人)より1人増加】

不登校生徒数に占める割合 42.6%【前年度(46.9%)より4.3ポイント減少】



(4) 不登校の要因

ア 公立小学校における不登校の要因 **〈表(13)〉**

- ・不登校要因の主たるもので、「無気力、不安」が 640人(50.6%)、「親子の関わり方」が 188人(14.9%) を占める。

イ 公立中学校における不登校の要因 **〈表(14)〉**

- ・不登校要因の主たるもので、「無気力、不安」が 1,048人(49.4%)、「いじめを除く友人関係をめぐる問題」が 301人(14.2%) を占める。

ウ 県立高等学校（全日制）における不登校の要因〈表(15)〉

- ・不登校要因の主たるもので、「無気力、不安」が293人（44.7%）、「生活リズムの乱れ、あそび、非行」が115人（17.5%）を占める。

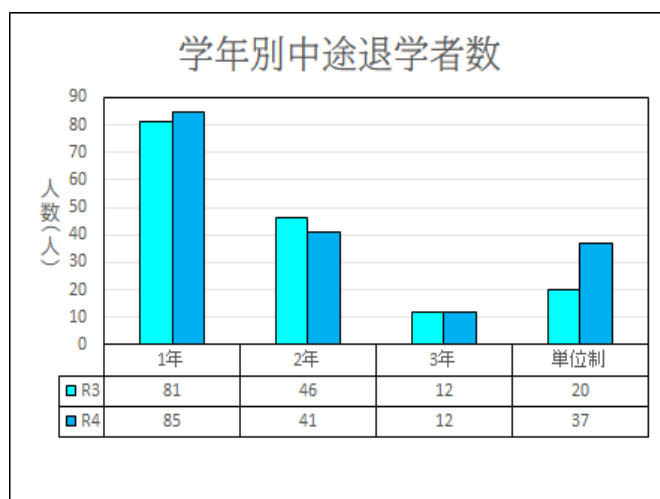
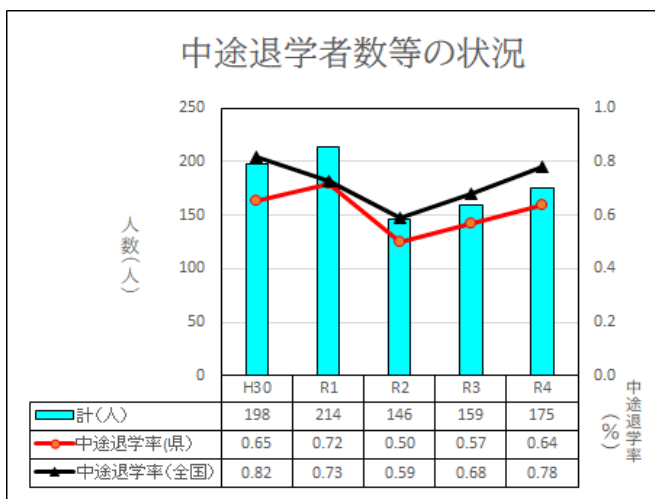
エ 県立高等学校（定時制）における不登校の要因〈表(16)〉

- ・不登校要因の主たるもので、「無気力、不安」が89人（61.0%）、「入学、転編入学、進級時の不適応」が24人（16.4%）を占める。

4 県立高等学校における中途退学者数等の状況（全日制）

(1) 年度別・学年別中途退学者数・中途退学率〈表(17)〉

- ① 中途退学者数 175人【前年度（159人）より16人増加】
- ② 中途退学率 0.64%【前年度（0.57%）より0.07ポイント増加】
- ③ 1年生の中途退学者数 85人【前年度（81人）より4人増加】
- ④ 2年生の中途退学者数 41人【前年度（46人）より5人減少】
- ⑤ 3年生の中途退学者数 12人【前年度（12人）より増減なし】
- ⑥ 単位制の中途退学者数 37人【前年度（20人）より17人増加】



(2) 学科別中途退学者数・中途退学率〈表(18)〉

- ① 普通科の中途退学者数 99人【前年度（94人）より5人増加】  
普通科の中途退学率 0.54%【前年度（0.49%）より0.05ポイント増加】
- ② 専門学科の中途退学者数 47人【前年度（46人）より1人増加】  
専門学科の中途退学率 0.86%【前年度（0.86%）より増減なし】
- ③ 総合学科の中途退学者数 29人【前年度（19人）より10人増加】  
総合学科の中途退学率 0.82%【前年度（0.54%）より0.28ポイント増加】

(3) 学年別理由別中途退学者数〈表(19)〉

- ・最も多い理由「学校生活・学業不適応」  
77人（44.0%）【前年度（74人）より3人増加】
- ・次に多い理由「進路変更」  
73人（41.7%）【前年度（50人）より23人増加】

5 公立小学校、公立中学校、県立高等学校における自殺の状況

- ・総自殺者数は8人【前年度（5人）より3人増加】

令和4年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題  
に関する調査等の結果の概要について(県内公立学校)

## 数 値 デ ー タ 資 料

1. 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における暴力行為の状況
2. 公立小学校、公立中学校、県立高等学校および県立特別支援学校におけるいじめの状況
3. 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における長期欠席の状況等
4. 県立高等学校における中途退学者数等の状況(全日制)

※義務教育学校については、前期課程を小学校に、後期課程を中学校に含んでいる。

滋賀県教育委員会事務局幼小中教育課  
生徒指導・いじめ対策支援室

## 1. 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における暴力行為の状況

### (1) 暴力行為の発生件数（滋賀県）

**表 (1)**

(件)

滋賀県	合計	小学校	中学校	高等学校
平成30年度	830	451	338	41
令和元年度	936	472	376	88
令和2年度	975	560	371	44
令和3年度	981	569	361	51
令和4年度	1,275	741	492	42

### (2) 学校種別の発生件数

**表 (2)**

	小学校				中学校				高等学校			
	滋賀県		全国		滋賀県		全国		滋賀県		全国	
	件数(件)	児童 1000人 あたりの 発生 件数	件数(件)	児童 1000人 あたりの 発生 件数	件数(件)	生徒 1000人 あたりの 発生 件数	件数(件)	生徒 1000人 あたりの 発生 件数	件数(件)	生徒 1000人 あたりの 発生 件数	件数(件)	生徒 1000人 あたりの 発生 件数
平成30年度	451	5.5	35,910	5.7	338	8.7	28,062	9.3	41	1.3	4,945	2.2
令和元年度	472	5.8	42,548	6.8	376	9.7	27,120	9.1	88	2.8	4,564	2.1
令和2年度	560	6.9	40,292	6.5	371	9.5	20,509	6.9	44	1.4	2,790	1.3
令和3年度	569	7.1	47,087	7.7	361	9.2	23,583	7.9	51	1.7	2,706	1.3
令和4年度	741	9.4	59,933	9.9	492	12.6	28,473	9.6	42	1.5	2,905	1.5

(3) 校種別・形態別の発生件数

表(3)

		滋賀県					全国				
		対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	合計	対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	合計
小学校	平成30年度	131	239	3	78	451	5,359	26,034	460	4,057	35,910
	令和元年度	144	262	0	66	472	6,445	31,203	294	4,606	42,548
	令和2年度	186	297	2	75	560	5,890	29,881	531	3,990	40,292
	令和3年度	169	308	3	89	569	6,597	35,452	389	4,649	47,087
	令和4年度	275	340	3	123	741	8,955	44,072	507	6,399	59,933
		滋賀県					全国				
		対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	合計	対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	合計
中学校	平成30年度	108	166	10	54	338	3,225	19,099	585	5,153	28,062
	令和元年度	84	195	9	88	376	2,875	18,398	566	5,281	27,120
	令和2年度	164	159	8	40	371	2,421	13,874	398	3,816	20,509
	令和3年度	122	170	7	62	361	2,481	16,488	388	4,226	23,583
	令和4年度	114	290	2	86	492	2,673	20,394	454	4,952	28,473
		滋賀県					全国				
		対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	合計	対教師暴力	生徒間暴力	対人暴力	器物損壊	合計
高等学校	平成30年度	5	23	3	10	41	377	3,148	157	1,263	4,945
	令和元年度	8	67	4	9	88	310	2,854	158	1,242	4,564
	令和2年度	3	27	1	13	44	210	1,691	86	803	2,790
	令和3年度	12	25	4	10	51	208	1,671	99	728	2,706
	令和4年度	10	20	2	10	42	189	1,913	84	719	2,905

## 2. 公立小学校、公立中学校、県立高等学校および県立特別支援学校におけるいじめの状況

### (1) 公立学校のいじめの認知件数（滋賀県）

表(4)

(件)

滋賀県	合計	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
平成30年度	6,847	4,966	1,750	117	14
令和元年度	7,797	5,561	1,988	220	28
令和2年度	8,223	6,153	1,875	177	18
令和3年度	9,823	7,457	2,114	207	45
令和4年度	11,716	8,896	2,571	185	64

### (2) 校種別いじめの認知件数・いじめを認知した学校数

表(5)

		滋 賀 県				全 国			
		認知学校数 (校)	認知学校数の割合 (%)	認知件数 (件)	児童生徒 1000人 あたりの 認知件数	認知学校数 (校)	認知学校数の割合 (%)	認知件数 (件)	児童生徒 1000人 あたりの 認知件数
小 学 校	平成30年度	212	95.5	4,966	60.8	16,960	86.2	421,116	66.5
	令和元年度	214	96.4	5,561	68.5	17,294	88.6	479,447	76.4
	令和2年度	216	98.2	6,153	76.2	16,798	86.9	416,861	67.1
	令和3年度	216	98.2	7,457	93.3	16,978	88.6	496,094	80.7
	令和4年度	218	99.1	8,896	112.5	17,222	90.5	545,958	89.8
中 学 校	平成30年度	95	95.0	1,750	44.8	8,361	87.7	93,921	31.2
	令和元年度	99	99.0	1,988	51.1	8,438	88.9	102,738	34.5
	令和2年度	97	99.0	1,875	48.2	8,086	85.6	78,537	26.5
	令和3年度	98	100.0	2,114	53.7	8,157	86.7	95,263	31.9
	令和4年度	98	100.0	2,571	65.6	8,278	88.3	108,335	36.5
高 等 学 校	平成30年度	45	88.2	117	3.7	2,802	68.1	13,134	5.8
	令和元年度	51	100.0	220	7.0	2,860	69.6	13,918	6.3
	令和2年度	46	90.2	177	5.8	2,440	59.6	10,238	4.8
	令和3年度	46	90.2	207	7.1	2,390	58.7	11,129	5.4
	令和4年度	42	82.4	185	6.5	2,541	63.0	12,179	6.1

		滋 賀 県		全 国	
		認知学校数 (校)	認知件数 (件)	認知学校数 (校)	認知件数 (件)
特 別 支 援 学 校	平成30年度	11	14	467	2,570
	令和元年度	11	28	497	2,963
	令和2年度	6	18	449	2,203
	令和3年度	10	45	475	2,623
	令和4年度	8	64	476	2,928

## (3) いじめの態様

表(6)

※件数は複数回答が可能であり、構成比は各区分における総認知件数に対する割合である。

小学校	滋賀県				全 国			
	3年度		4年度		3年度		4年度	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	3,348	44.9	3,721	41.8	282,582	57.0	308,109	56.4
仲間はずれ、集団による無視をされる。	597	8.0	668	7.5	61,127	12.3	66,221	12.1
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	2,889	38.7	3,183	35.8	124,059	25.0	140,036	25.6
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。	429	5.8	521	5.9	31,218	6.3	36,836	6.7
金品をたかられる。	69	0.9	75	0.8	4,393	0.9	4,791	0.9
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	603	8.1	614	6.9	25,430	5.1	30,159	5.5
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	2,260	30.3	2,367	26.6	47,742	9.6	56,530	10.4
パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる。	177	2.4	183	2.1	9,264	1.9	9,567	1.8
その他	0	0.0	0	0.0	21,907	4.4	24,749	4.5
計	10,372	139.1	11,332	127.4	496,094	122.5	545,958	123.9

中学校	滋賀県				全 国			
	3年度		4年度		3年度		4年度	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	1,203	56.9	1,424	55.4	59,282	62.2	67,170	62.0
仲間はずれ、集団による無視をされる。	119	5.6	187	7.3	8,949	9.4	9,555	8.8
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	349	16.5	516	20.1	13,669	14.3	15,506	14.3
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。	126	6.0	186	7.2	4,689	4.9	6,019	5.6
金品をたかられる。	31	1.5	26	1.0	781	0.8	937	0.9
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	117	5.5	143	5.6	4,715	4.9	5,333	4.9
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	357	16.9	570	22.2	7,786	8.2	9,219	8.5
パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる。	298	14.1	329	12.8	9,458	9.9	11,020	10.2
その他	0	0.0	0	0.0	3,229	3.4	3,766	3.5
計	2,600	123.0	3,381	131.5	95,263	118.0	108,335	118.7

高等学校	滋賀県				全 国			
	3年度		4年度		3年度		4年度	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	104	50.2	102	55.1	6,385	57.4	7,164	58.8
仲間はずれ、集団による無視をされる。	23	11.1	21	11.4	1,615	14.5	1,753	14.4
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	21	10.1	20	10.8	833	7.5	957	7.9
ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。	15	7.2	10	5.4	315	2.8	352	2.9
金品をたかられる。	10	4.8	8	4.3	243	2.2	224	1.8
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	15	7.2	16	8.6	541	4.9	545	4.5
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	47	22.7	49	26.5	695	6.2	904	7.4
パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる。	39	18.8	34	18.4	2,003	18.0	2,043	16.8
その他	0	0.0	0	0.0	837	7.5	962	7.9
計	274	132.4	260	140.5	11,129	121.0	12,179	122.4

特別支援学校	滋賀県				全 国			
	3年度		4年度		3年度		4年度	
	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)	件数 (件)	構成比 (%)
冷やかしゃからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	28	62.2	38	59.4	1,263	48.2	1,356	46.3
仲間はずれ、集団による無視をされる。	7	15.6	1	1.6	183	7.0	192	6.6
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	8	17.8	10	15.6	625	23.8	672	23.0
ひどくぶつかられたり叩かれたり、蹴られたりする。	7	15.6	4	6.3	181	6.9	156	5.3
金品をたかられる。	1	2.2	0	0.0	40	1.5	34	1.2
金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。	1	2.2	0	0.0	102	3.9	102	3.5
嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。	7	15.6	17	26.6	343	13.1	393	13.4
パソコンや携帯電話等で、ひぼう・中傷や嫌なことをされる。	4	8.9	2	3.1	205	7.8	262	8.9
その他	0	0.0	0	0.0	220	8.4	262	8.9
計	63	140.0	72	112.5	2,623	120.5	2,928	117.1

### 3. 公立小学校、公立中学校および県立高等学校における長期欠席の状況等

#### (1) ①理由別長期欠席者数(小学校)

表(7)

		滋賀県						全国					
		病気	経済的 理由	不登校	新型コロナウイルス の感染回避	その他	計	病気	経済的 理由	不登校	新型コロナウイルス の感染回避	その他	計
平成 30 年度	人数(人)	233	0	617		325	1,175	23,076	14	44,471		15,695	83,256
	在籍率(%)	0.29	0.00	0.76		0.40	1.44	0.36	0.00	0.70		0.25	1.31
令和 元 年度	人数(人)	267	0	734		285	1,286	20,711	11	52,905		15,620	89,247
	在籍率(%)	0.33	0.00	0.90		0.35	1.58	0.33	0.00	0.84		0.25	1.42
令和 2 年度	人数(人)	274	0	851	143	327	1,595	18,310	13	62,862	13,724	17,396	112,305
	在籍率(%)	0.34	0.00	1.05	0.18	0.41	1.98	0.29	0.00	1.01	0.22	0.28	1.81
令和 3 年度	人数(人)	300	0	1,066	553	501	2,420	22,009	7	80,825	41,699	32,393	176,933
	在籍率(%)	0.38	0.00	1.33	0.69	0.63	3.03	0.36	0.00	1.32	0.68	0.53	2.88
令和 4 年度	人数(人)	389	0	1,265	125	697	2,476	31,279	15	104,265	15,780	42,924	194,263
	在籍率(%)	0.49	0.00	1.60	0.16	0.88	3.13	0.51	0.00	1.72	0.26	0.71	3.20

#### ②学年別不登校児童数(小学校)

表(8)

		滋賀県							全国						
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全体
令和 3 年度	人数(人)	78	88	142	186	265	307	1,066	4,516	7,217	10,226	14,590	19,505	24,771	80,825
	在籍率(%)	0.61	0.67	1.07	1.39	1.94	2.25	1.33	0.45	0.72	1.01	1.42	1.86	2.36	1.32
令和 4 年度	人数(人)	84	135	169	237	283	357	1,265	6,633	10,009	13,727	18,226	25,222	30,448	104,265
	在籍率(%)	0.66	1.05	1.29	1.79	2.11	2.62	1.60	0.67	1.01	1.37	1.80	2.45	2.90	1.72



## (2) ①理由別長期欠席者数(中学校)

表(9)

		滋賀県						全国					
		病気	経済的理由	不登校	新型コロナウイルスの感染回避	その他	計	病気	経済的理由	不登校	新型コロナウイルスの感染回避	その他	計
平成30年度	人数(人)	284	0	1,316		272	1,872	24,418	6	114,379		9,637	148,440
	在籍率(%)	0.73	0.00	3.37		0.70	4.80	0.81	0.00	3.81		0.32	4.94
令和元年度	人数(人)	304	0	1,335		247	1,886	24,033	15	122,519		8,657	155,224
	在籍率(%)	0.78	0.00	3.43		0.64	4.85	0.81	0.00	4.12		0.29	5.22
令和2年度	人数(人)	326	0	1,358	78	290	2,052	23,963	16	127,671	6,218	8,373	166,241
	在籍率(%)	0.84	0.00	3.49	0.20	0.75	5.27	0.81	0.00	4.30	0.21	0.28	5.60
令和3年度	人数(人)	465	0	1,835	253	319	2,872	31,992	8	157,019	15,716	16,467	221,202
	在籍率(%)	1.18	0.00	4.66	0.64	0.81	7.30	1.07	0.00	5.26	0.53	0.55	7.40
令和4年度	人数(人)	557	0	2,120	135	430	3,242	40,286	17	185,810	7,300	18,278	251,691
	在籍率(%)	1.42	0.00	5.41	0.34	1.10	8.28	1.36	0.00	6.27	0.25	0.62	8.49

## ②学年別不登校生徒数(中学校)

表(10)

		滋賀県				全国			
		1年	2年	3年	全体	1年	2年	3年	全体
令和3年度	人数(人)	544	645	646	1,835	44,080	56,449	56,490	157,019
	在籍率(%)	4.15	4.94	4.90	4.66	4.45	5.65	5.66	5.26
令和4年度	人数(人)	638	774	708	2,120	51,698	67,682	66,430	185,810
	在籍率(%)	4.91	5.90	5.42	5.41	5.31	6.83	6.64	6.27

(3) ①理由別長期欠席者数 (高等学校)

表 (11)

		滋賀県						全 国					
		病 気	経済的 理由	不登校	新型コロナ ウイルス の感染回避	その他	計	病 気	経済的 理由	不登校	新型コロナ ウイルス の感染回避	その他	計
平成 30 年度	人 数 (人)	196	3	675		21	895	10,051	643	39,623		9,728	60,045
	在籍率(%)	0.63	0.01	2.17		0.07	2.87	0.46	0.03	1.81		0.44	2.74
令和 元 年度	人 数 (人)	187	1	624		31	843	10,546	501	37,692		8,095	56,834
	在籍率(%)	0.61	0.00	2.04		0.10	2.76	0.49	0.02	1.76		0.38	2.66
令和 2 年度	人 数 (人)	149	3	692	15	28	887	10,909	371	32,127	7,208	9,575	60,190
	在籍率(%)	0.50	0.01	2.33	0.05	0.09	2.99	0.53	0.02	1.55	0.35	0.46	2.90
令和 3 年度	人 数 (人)	224	4	727	57	87	1,099	14,760	332	37,919	8,781	26,476	88,268
	在籍率(%)	0.78	0.01	2.55	0.20	0.30	3.85	0.74	0.02	1.90	0.44	1.33	4.42
令和 4 年度	人 数 (人)	285	6	802	11	83	1,187	19,805	243	44,395	6,812	17,523	88,778
	在籍率(%)	1.02	0.02	2.86	0.04	0.30	4.24	1.02	0.01	2.29	0.35	0.90	4.57

②学年別不登校生徒数 (高等学校)

※全日制の総合学科は単位制で集計している。

表 (12)

		滋賀県						全 国					
		1年	2年	3年	4年	単位制	全体	1年	2年	3年	4年	単位制	全体
令和 3 年度	全 日 制	164 (2.1)	196 (2.5)	139 (1.7)		74 (1.9)	573 (2.1)	7,321 (1.4)	7,245 (1.4)	5,387 (1.0)		5,509 (1.7)	25,462 (1.3)
	定 時 制	1 (7.7)	1 (12.5)	3 (20.0)	2 (18.2)	147 (25.8)	154 (25.0)	522 (10.3)	491 (9.2)	493 (9.6)	440 (11.0)	10,511 (20.0)	12,457 (17.3)
	計	165 (2.1)	197 (2.5)	142 (1.7)	2 (18.2)	221 (5.0)	727 (2.5)	7,843 (1.5)	7,736 (1.4)	5,880 (1.1)	440 (11.0)	16,020 (4.3)	37,919 (1.9)
令和 4 年度	全 日 制	191 (2.3)	227 (3.0)	152 (2.0)		86 (2.2)	656 (2.4)	8,870 (1.7)	8,319 (1.7)	6,700 (1.3)		7,203 (2.1)	31,092 (1.7)
	定 時 制	3 (18.8)	0 (0.0)	1 (14.3)	0 (0.0)	142 (27.1)	146 (25.6)	578 (11.7)	433 (10.1)	495 (10.7)	312 (8.2)	11,485 (22.2)	13,303 (19.2)
	計	194 (2.4)	227 (3.0)	153 (2.0)	0 (0.0)	228 (5.2)	802 (2.9)	9,448 (1.8)	8,752 (1.7)	7,195 (1.4)	312 (8.2)	18,688 (4.7)	44,395 (2.3)

(4) ①不登校の要因【小学校】

表 (13)

区分			学校に係る状況								家庭に係る状況			本人に係る状況		左記に該当なし
			いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学、転編入学、進級時の不適応	家庭の生活環境の急激な変化	親子の関わり方	家庭内の不和	生活リズムの乱れ、あそび、非行	無気力、不安	
滋賀県	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数(人)	6	72	12	24	2	0	20	21	39	188	25	177	640	39
		割合(%)	0.5	5.7	0.9	1.9	0.2	0.0	1.6	1.7	3.1	14.9	2.0	14.0	50.6	3.1
	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数(人)	1	49	26	115	5	0	15	13	22	292	31	146	181	
		割合(%)	0.1	3.9	2.1	9.1	0.4	0.0	1.2	1.0	1.7	23.1	2.5	11.5	14.3	
全国	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数(人)	299	6,815	1,865	3,349	263	29	775	1,882	3,358	12,666	1,578	13,135	53,136	5,115
		割合(%)	0.3	6.5	1.8	3.2	0.3	0.0	0.7	1.8	3.2	12.1	1.5	12.6	51.0	4.9
	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数(人)	140	3,814	1,454	7,015	323	36	805	1,008	1,994	11,934	1,821	8,982	9,924	
		割合(%)	0.1	3.7	1.4	6.7	0.3	0.0	0.8	1.0	1.9	11.4	1.7	8.6	9.5	

②不登校の要因【中学校】

表 (14)

区分			学校に係る状況								家庭に係る状況			本人に係る状況		左記に該当なし
			いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学、転編入学、進級時の不適応	家庭の生活環境の急激な変化	親子の関わり方	家庭内の不和	生活リズムの乱れ、あそび、非行	無気力、不安	
滋賀県	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数(人)	4	301	12	104	15	8	11	83	49	144	54	228	1,048	59
		割合(%)	0.2	14.2	0.6	4.9	0.7	0.4	0.5	3.9	2.3	6.8	2.5	10.8	49.4	2.8
	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数(人)	1	126	17	168	44	10	11	26	26	196	51	207	263	
		割合(%)	0.0	5.9	0.8	7.9	2.1	0.5	0.5	1.2	1.2	9.2	2.4	9.8	12.4	
全国	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数(人)	300	19,759	1,660	10,470	1,669	787	1,270	6,712	4,200	9,009	3,071	20,173	97,861	8,869
		割合(%)	0.2	10.6	0.9	5.6	0.9	0.4	0.7	3.6	2.3	4.8	1.7	10.9	52.7	4.8
	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数(人)	119	7,920	1,383	13,621	2,436	1,079	1,259	2,796	2,409	10,310	3,076	11,278	15,994	
		割合(%)	0.1	4.3	0.7	7.3	1.3	0.6	0.7	1.5	1.3	5.5	1.7	6.1	8.6	

③不登校の要因【高等学校 全日制】

表 (15)

区分			学校に係る状況								家庭に係る状況			本人に係る状況		左記に該当なし
			いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学、転編入学、進級時の不適応	家庭の生活環境の急激な変化	親子の関わり方	家庭内の不和	生活リズムの乱れ、あそび、非行	無気力、不安	
滋賀県	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数(人)	1	63	7	50	11	6	2	37	15	29	10	115	293	17
		割合(%)	0.2	9.6	1.1	7.6	1.7	0.9	0.3	5.6	2.3	4.4	1.5	17.5	44.7	2.6
滋賀県	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数(人)	0	19	2	84	12	4	3	15	5	26	8	17	85	
		割合(%)	0.0	2.9	0.3	12.8	1.8	0.6	0.5	2.3	0.8	4.0	1.2	2.6	13.0	
全国	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数(人)	70	3,056	151	2,117	1,561	248	256	2,686	491	851	549	4,631	11,945	2,480
		割合(%)	0.2	9.8	0.5	6.8	5.0	0.8	0.8	8.6	1.6	2.7	1.8	14.9	38.4	8.0
全国	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数(人)	20	594	118	1,349	732	185	135	536	219	765	354	1,157	1,981	
		割合(%)	0.1	1.9	0.4	4.3	2.4	0.6	0.4	1.7	0.7	2.5	1.1	3.7	6.4	

④不登校の要因【高等学校 定時制】

表 (16)

区分			学校に係る状況								家庭に係る状況			本人に係る状況		左記に該当なし
			いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学、転編入学、進級時の不適応	家庭の生活環境の急激な変化	親子の関わり方	家庭内の不和	生活リズムの乱れ、あそび、非行	無気力、不安	
滋賀県	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数(人)	0	6	0	5	1	1	0	24	2	3	0	12	89	3
		割合(%)	0.0	4.1	0.0	3.4	0.7	0.7	0.0	16.4	1.4	2.1	0.0	8.2	61.0	2.1
滋賀県	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数(人)	0	7	0	8	1	3	1	10	1	1	1	7	8	
		割合(%)	0.0	4.8	0.0	5.5	0.7	2.1	0.7	6.8	0.7	0.7	0.7	4.8	5.5	
全国	①主たるもの (一人1つ必ず選択)	人数(人)	6	543	29	274	176	5	56	789	327	285	215	3,226	6,221	1,151
		割合(%)	0.0	4.1	0.2	2.1	1.3	0.0	0.4	5.9	2.5	2.1	1.6	24.3	46.8	8.7
全国	②主たるもの以外にあてはまるもの (一人2つまで選択可)	人数(人)	1	297	32	277	142	13	44	239	136	303	136	643	805	
		割合(%)	0.0	2.2	0.2	2.1	1.1	0.1	0.3	1.8	1.0	2.3	1.0	4.8	6.1	

#### 4. 県立高等学校における中途退学者数等の状況(全日制)

##### (1) 年度別・学年別中途退学者数・中途退学率 (滋賀県)

表(17)

	1年(人)	2年(人)	3年(人)	単位制(人)	計(人)	在籍者数(人)	県中途退学率(%)	全国中途退学率(%)
平成30年度	110	52	17	19	198	30,403	0.65	0.82
令和元年度	114	57	14	29	214	29,891	0.72	0.73
令和2年度	89	27	10	20	146	29,018	0.50	0.59
令和3年度	81	46	12	20	159	27,949	0.57	0.68
令和4年度	85	41	12	37	175	27,433	0.64	0.78

##### (2) 学科別中途退学者数・中途退学率 (滋賀県)

表(18)

※専門学科とは、農業・工業・商業・家庭・その他の学科を指している。

		普通	専門	総合	計
平成30年度	中途退学者(人)	143	36	19	198
	在籍者(人)	20,848	5,778	3,777	30,403
	県中途退学率(%)	0.69	0.62	0.50	0.65
	全国中途退学率(%)	0.73	0.97	1.13	0.82
令和元年度	中途退学者(人)	138	48	28	214
	在籍者(人)	20,546	5,695	3,650	29,891
	県中途退学率(%)	0.67	0.84	0.77	0.72
	全国中途退学率(%)	0.63	0.89	1.07	0.73
令和2年度	中途退学者(人)	91	36	19	146
	在籍者(人)	19,884	5,554	3,580	29,018
	県中途退学率(%)	0.46	0.65	0.53	0.50
	全国中途退学率(%)	0.50	0.74	0.84	0.59
令和3年度	中途退学者(人)	94	46	19	159
	在籍者(人)	19,057	5,353	3,539	27,949
	県中途退学率(%)	0.49	0.86	0.54	0.57
	全国中途退学率(%)	0.57	0.85	1.00	0.68
令和4年度	中途退学者(人)	99	47	29	175
	在籍者(人)	18,431	5,485	3,517	27,433
	県中途退学率(%)	0.54	0.86	0.82	0.64
	全国中途退学率(%)	0.65	1.00	1.15	0.78

(3) 学年別理由別中途退学者数&lt;文部科学省調査項目による分類&gt; (滋賀県)

表(19)

理由 年度・学年	学業不振	学校生活・学業不適應	進路変更					病気・けが・死亡	経済的理由	家庭の事情	問題行動等	その他の理由	合計	
			別の高校への入学を希望	専修各種学校への入学を希望	就職を希望	高卒程度認定試験の受験を希望	その他							
令和3年度	1年(人)	13	42	12	1	8	1	0	2	0	1	0	1	81
	2年(人)	6	24	0	1	3	7	1	2	0	2	0	0	46
	3年(人)	1	2	0	1	2	1	3	2	0	0	0	0	12
	単位制(人)	3	6	3	1	5	0	0	2	0	0	0	0	20
	計(人)	23	74	15	4	18	9	4	8	0	3	0	1	159
	50													
	滋賀県割合(%)	14.5	46.5	9.4	2.5	11.3	5.7	2.5	5.0	0.0	1.9	0.0	0.6	100
31.4														
全国割合(%)	6.8	34.4	17.6	1.6	12.3	4.4	5.9	4.0	0.4	3.5	2.0	7.1	100	
			41.8											
令和4年度	1年(人)	7	37	12	1	14	4	1	3	0	2	4	0	85
	2年(人)	1	23	2	0	8	1	5	1	0	0	0	0	41
	3年(人)	1	3	0	0	2	6	0	0	0	0	0	0	12
	単位制(人)	4	14	2	1	10	1	3	1	0	1	0	0	37
	計(人)	13	77	16	2	34	12	9	5	0	3	4	0	175
	73													
	滋賀県割合(%)	7.4	44.0	9.1	1.1	19.4	6.9	5.1	2.9	0.0	1.7	2.3	0.0	100
41.7														
全国割合(%)	7.0	36.8	16.7	0.9	11.4	3.9	7.7	3.8	0.3	3.2	2.2	6.1	100	
			40.7											